

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

岡山県立林野高等学校（岡山県）

【取組内容①】 『トイジャム』でレベル別の問いを示す

○内容

- ・ Google Jamboard を活用し、生徒に対してレベル別の問いを設定し、全体で共有する（本校では『トイジャム』の愛称で呼称している。下の事例ではLEVEL1～3およびLEVEL EXを設定している。）
- ・ 生徒は自分のタイミングで自分のレベルに応じた問いに挑戦する
- ・ 付箋は何枚貼っても、複数のレベルに貼ってもよいこととする

○工夫点

- ・ 問いに答えるタイミングやレベルの選択を生徒に委ねる
- ・ 評価は付箋の数で行う
- ・ 生徒が出した付箋に応じて授業を展開していくことも可能
- ・ 次時とのつながりや社会との関連を図る問いも意図的に設定する
(LEVEL EX = Extension)

○効果

- ・ 手軽に始めることができる授業改善
- ・ 問いの設定の仕方によっては授業や探究の指針にもなる
- ・ 問いを考える過程で、教師が授業を構想する力や問いを考える力も向上する

トイジャム事例

LEVEL 1 スライド2 「その点が時間の変化とともにどのように動くか」とあるが、y-tグラフとx-tグラフの共通点をあげよう。

- 両方の速度が一定である (山下)
- 両者の傾きが異なる (山田)
- 両者の傾きが同じ (山田)
- 両者の傾きが異なる (山田)
- 両者の傾きが異なる (山田)

LEVEL 2 スライド6 「少しだけ時間が経過した後の位置が異なるが、波形の移動と観測者の移動の違いがある。」

- 両者の傾きが異なる (山田)
- 両者の傾きが異なる (山田)
- 両者の傾きが異なる (山田)
- 両者の傾きが異なる (山田)
- 両者の傾きが異なる (山田)

LEVEL 3 スライド7 「単振動に対応する等速円運動の回転角θで表す」とあるが、θが異なっても位相が同じであるとき、それはどのような関係を示すことができるか。

- 両者の傾きが異なる (山田)
- 両者の傾きが異なる (山田)
- 両者の傾きが異なる (山田)
- 両者の傾きが異なる (山田)
- 両者の傾きが異なる (山田)

LEVEL EX ヤグラからある点のy-tグラフを書くにはどのような操作をする必要があるか。

